



各報道機関文教担当記者 殿

### 前身校の精神を受け継ぐ学び舎を金大に 第四高等学校記念「超然館」寄贈式

この度、金沢大学は、澁谷工業株式会社から、金沢大学の前身校の一つ、第四高等学校の教室を再現した講義施設の寄附を受けることとなりました。昨年、創基150年を迎えた本学の歴史の中でもひととき存在感を放つ第四高等学校の、校風「超然主義」を後世に伝え、教育・研究の発展に寄与することが期待されます。

については、第四高等学校記念「超然館」寄贈式を举行しますので、当日取材くださいますよう、よろしく願いいたします。

#### 第四高等学校記念「超然館」寄贈式

1. 日時 平成26年1月8日(水) 10:30~ (30分程度)
2. 場所 金沢大学本部棟5F 特別会議室 (金沢市角間町)
3. 出席者 澁谷 弘利 澁谷工業株式会社取締役社長  
中村 信一 金沢大学長 外
4. 式次第  
一. 出席者紹介  
一. 寄贈式  
一. 謝辞  
一. “第四高等学校記念「超然館」”の概要説明  
一. 質疑応答

本件照会先

総務部総務課副課長 北村 Tel : 264-5007

担当

広報戦略室 福田 Tel : 264-5024

第四高等学校記念  
「超然館」寄贈式 式次第

日時：平成26年1月8日（水）10：30～

場所：金沢大学特別会議室（本部棟5階）

1. 開会

2. 出席者紹介

◇澁谷工業株式会社

澁谷 弘利 取締役社長  
吉道 義明 常務取締役社長室長  
本多 宗隆 常務取締役総務本部長  
西田 正清 取締役人事部長  
中西 真二 執行役員総務部長  
西村 輝雄 広報部長

◇国立大学法人金沢大学

中村 信一 学長  
中村 慎一 理事（教育担当）・副学長  
山崎 光悦 理事（研究・国際担当）・副学長  
櫻井 勝 理事（評価・情報・社会貢献担当）・副学長  
古川 亙 理事（財務・附属病院・同窓会担当）・副学長  
有松 正洋 理事（総務・人事担当）・副学長・事務局長  
石原多賀子 監事

3. 寄附目録贈呈

澁谷 弘利 取締役社長  
中村 信一 金沢大学長

4. 謝辞

中村 信一 金沢大学長

5. 第四高等学校記念「超然館」の概要説明

吉道 義明 澁谷工業株式会社 常務取締役社長室長

6. 閉会

7. 報道機関向け質疑応答

## 第四高等学校記念「超然館」の概要

### 施設概要

構造・階数：鉄骨造平屋建て

延べ床面積：269㎡

主要室：ホール 117席（車いす2台利用可能）、交流ラウンジ、展示室

建物設備：冷暖房、照明、LAN設備

建設費：約1億円（備品除く）

### 意義

『第四高等学校の校風を映す施設』

文久2（1862）年に設立された加賀藩彦三種痘所を淵源とする金沢大学の歴史の中で、重要な役割を果たした第四高等学校の校風「超然」を学生に伝えるとともに、教養力・人格向上に寄与しようとするものであり、第四高等学校の校風を醸し出し、文系・理系の学生の活発な交流の場として提供するものである。

### 施設の特徴

外観：縦長窓・赤レンガ・外壁のボーダー帯・瓦葺屋根など、第四高等学校の校舎の雰囲気醸し出すもの。

内部：ホールは、講師と学生の互いの顔が見られる階段教室とし、第四高等学校物理化学教室の臨場感を再現するもの。

### スケジュール

平成26年 1月 建築確認手続き

2月 建設工事着工

9月 完成、供用開始

### <参考>

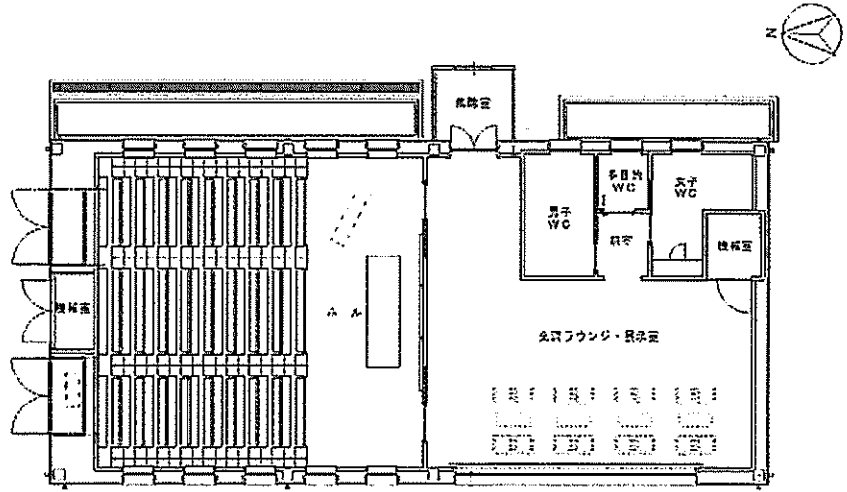
“超然主義”は、明治39年に誕生した四高の校風。混沌とした社会の中であって、その風潮に染まることなく、しかし積極的に社会に関わっていこうとする姿勢をいう。

〔石川四高記念文化交流館より〕

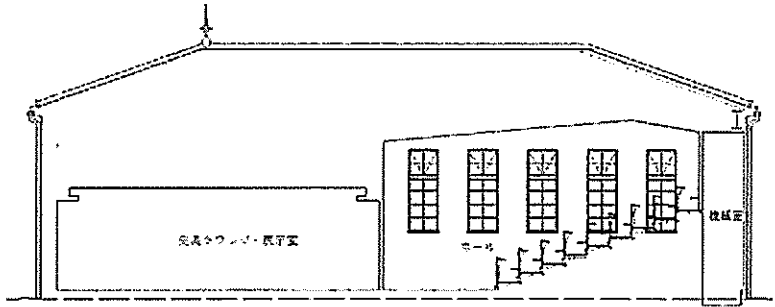
完成予想図



平面・断面図



平面図



断面図

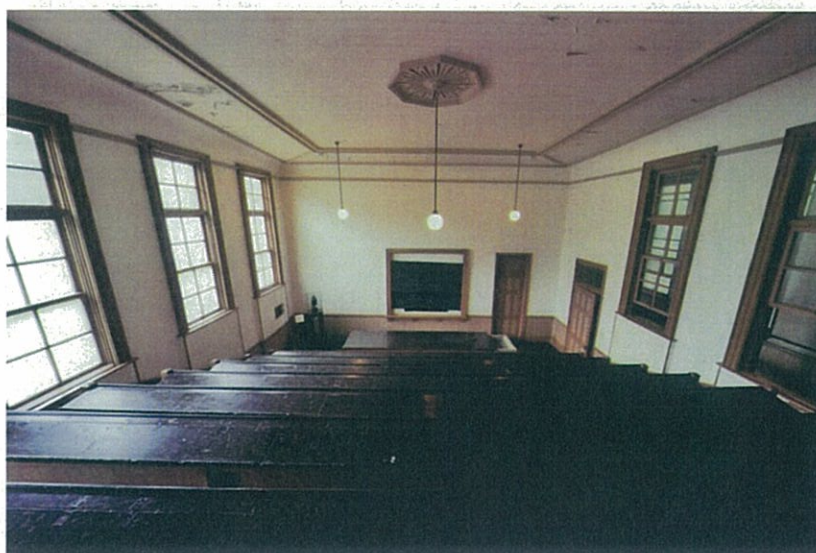
## 旧制第四高等学校物理化学教室

博物館明治村（愛知県犬山市）に保存，公開されている。

物理化学教室は，高等中学校時代の明治23年（1890）に創建された。もとは，H型の大規模な建物であったが，中央部分だけが明治村に移築・保存されている。



外観（明治村）



教室内（明治村）

建設予定地

金沢市角間町 金沢大学角間キャンパス内

建設予定地

